

GRIスタンダード対照表

本レポートはGRIスタンダードを参照しています。

本対照表作成にあたって参照した資料

1. CSRレポート2020	https://tatemono.com/csr/uploads/2020csrall.pdf
2. ESGデータブック2020	https://www.tatemono.com/csr/uploads/esgdata_2020_01.pdf
3. 第202期有価証券報告書	https://www.tatemono.com/ir/library/securities.html
4. コーポレートガバナンス報告書	https://www.tatemono.com/english/ir/library/governance.html
5. 第202期内部統制報告書	https://www.tatemono.com/ir/library/control.html
6. 第202期株主総会招集ご通知	https://www.tatemono.com/ir/stock/meeting.html
7. グループ中期経営計画(2020-2024)	https://www.tatemono.com/ir/management/management.html

開示項目		掲載ツールおよびページ
GRI 101: 基礎 2016		
一般開示項目		
GRI 102: 一般開示項目 2016		
組織のプロフィール		
102-1	組織の名称	グループ概要(1)
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	グループ概要(1)
102-3	本社の所在地	グループ概要(1)
102-4	事業所の所在地	グループ概要(1)
102-5	所有形態および法人格	グループ概要(1)
102-6	参入市場	グループ概要(1)
102-7	組織の規模	グループ概要(1)
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	グループ概要(1)、ダイバーシティ&インクルージョン > 指標と実績(56)、ワークライフバランス > 指標と実績(60)、ESGデータブック2020
102-9	サプライチェーン	環境への取組み > サプライチェーンにおける取組み(20)、サプライチェーンにおける取組み(75)
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	第202期有価証券報告書(11)、第202期定時株主総会招集ご通知(41)
102-11	予防原則または予防的アプローチ	—
102-12	外部イニシアティブ	東京建物のマテリアリティ(重要課題) > SDGsの17の目標(7)、東京建物グループのマテリアリティ(9)、外部評価(23)
102-13	団体の会員資格	—
戦略		
102-14	上級意思決定者の声明	トップメッセージ(3-4)
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	東京建物のサステナブル経営の全体像(5-6)、東京建物のマテリアリティ(重要課題)(7-9)、リスクマネジメント(70)、第202期有価証券報告書(12)

倫理と誠実性		
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	企業理念 (1) 長期ビジョン (5) ステークホルダー・エンゲージメント (6) 環境への取り組み方針と体制 (16) 品質・お客様満足度向上 > 方針・考え方 (32) ビル事業における品質・お客様満足度向上 > 「Human Building」の理念 (32) 住宅事業における品質・お客様満足度向上 > 「Brillia」のコンセプト (35) 防災対応 > 方針・考え方 (38) 地域との共生 > 方針・考え方 (41) 文化・社会貢献活動 > 方針・考え方 (45) 高齢化社会への対応 > 方針・考え方 (48) 女性の社会進出の支援 > 方針・考え方 (50) 待機児童増加への対応 > 方針・考え方 (52) 集合住宅の再生 > 方針・考え方 (53) ダイバーシティ&インクルージョン > 方針・考え方 (56) ワークライフバランス > 方針・考え方 (60) 人材育成 > 方針・考え方 (64) コーポレート・ガバナンス > 方針・考え方 (67) リスクマネジメント > 方針・考え方 (70) コンプライアンス > 方針・考え方 (72)、コンプライアンスマニュアル (73) サプライチェーンにおける取り組み > 基本的な考え方 (75) 人権の尊重 > 方針・考え方 (75)
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	コンプライアンス > 体制 (72)、ヘルプラインの設置 (74)
ガバナンス		
102-18	ガバナンス構造	コーポレート・ガバナンス (67)
102-19	権限移譲	サステナビリティ推進体制 (6)
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	サステナビリティ推進体制 (6)
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	ステークホルダー・エンゲージメント (6)
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	コーポレート・ガバナンス (67)
102-23	最高ガバナンス機関の議長	コーポレートガバナンス報告書 (4)
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	コーポレート・ガバナンス > 体制 > 指名・報酬諮問委員会 (68)
102-25	利益相反	コンプライアンス > 腐敗防止・贈収賄防止 (73)
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	コーポレート・ガバナンス (67)
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	コーポレート・ガバナンス (67)
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	取締役会の実効性評価 (69)
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	リスクマネジメント > 体制 (73)
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	リスクマネジメント > 体制 (73)
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	リスクマネジメント > 体制 (73)
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	サステナビリティ推進体制 (6)
102-33	重大な懸念事項の伝達	第202期有価証券報告書 (12)
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	第202期有価証券報告書 (12)
102-35	報酬方針	報酬の額およびその算定方法の決定方針 (69)
102-36	報酬の決定プロセス	報酬の額およびその算定方法の決定方針 (69)
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	報酬の額およびその算定方法の決定方針 (69)
102-38	年間報酬総額の比率	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—
ステークホルダー・エンゲージメント		
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	ステークホルダー・エンゲージメント (6)
102-41	団体交渉協定	労使の対話 (62)
102-42	ステークホルダーの特定および選定	—
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	ステークホルダー・エンゲージメント (6)
102-44	提起された重要な項目および懸念	—
報告実務		
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	第202期有価証券報告書 (8-9)
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	編集方針・掲載対象期間・掲載対象範囲 (2)
102-47	マテリアルな項目のリスト	東京建物グループのマテリアリティ (9)
102-48	情報の再記述	—
102-49	報告における変更	—
102-50	報告期間	掲載対象期間 (2)
102-51	前回発行した報告書の日付	発行日 (2)

102-52	報告サイクル	発行日 (2)
102-53	報告書に関する質問の窓口	お問い合わせ (2)
102-54	GRI スタンダードに準拠した報告であることの主張	—
102-55	内容索引	GRI スタンダード対照表 (77)
102-56	外部保証	第三者保証 (85)、ESG データブック 2020 第三者保証 (2)

GRI スタンダード 200 シリーズ (経済項目)

	開示項目	掲載ツールおよびページ
経済パフォーマンス		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 201: 経済パフォーマンス 2016		
201-1	創出、分配した直接的経済価値	第 202 期有価証券報告書 (2、29) 第 202 期株主総会招集ご通知 (5)
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	—
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	第 202 期有価証券報告書 (80)
201-4	政府から受けた資金援助	第 202 期有価証券報告書 (52)
地域経済での存在感		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 202: 地域経済での存在感 2016		
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率 (男女別)	—
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	—
間接的な経済的インパクト		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016		
203-1	インフラ投資および支援サービス	八重洲・日本橋・京橋エリアにおける持続可能なまちづくり (10-14)、長期ビジョン・中期経営計画 (2020-2024) 説明資料 (18-27)
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	八重洲・日本橋・京橋エリアにおける持続可能なまちづくり (10-14)、長期ビジョン・中期経営計画 (2020-2024) 説明資料 (18-27)
調達慣行		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	サプライチェーンにおける取組み (75)
103-3	マネジメント手法の評価方法	コンプライアンス>体制 (72) コンプライアンスアンケートの実施 (74)
GRI 204: 調達慣行 2016		
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—
腐敗防止		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	腐敗防止・贈収賄防止 (73)
103-3	マネジメント手法の評価方法	コンプライアンス>体制 (72) コンプライアンスアンケートの実施 (74)
GRI 205: 腐敗防止 2016		
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	腐敗防止・贈収賄防止 (73)
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	コンプライアンスマニュアル (73)、腐敗防止・贈収賄防止 (73)、コンプライアンス研修 (74)
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	腐敗防止・贈収賄防止 (73)

反競争的行為		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	反競争的行為の防止 (73)
103-3	マネジメント手法の評価方法	コンプライアンス>体制 (72) コンプライアンスアンケートの実施 (74)
GRI 206: 反競争的行為 2016		
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	反競争的行為の防止 (73)

GRI スタンダード 300 シリーズ (環境項目)

	開示項目	掲載ツールおよびページ
環境		
原材料		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	環境への取組み方針と体制 (16)
103-2	マネジメント手法とその要素	環境への取組み方針と体制 (16)、ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、サプライチェーンにおける取組み (20、75)
103-3	マネジメント手法の評価方法	環境への取組み方針と体制 (16)、ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、サプライチェーンにおける取組み (20、75)
GRI 301: 原材料 2016		
301-1	使用原材料の重量または体積	—
301-2	使用したリサイクル材料	—
301-3	再生利用された製品と梱包材	—
エネルギー		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	環境への取組み方針と体制 (16)
103-2	マネジメント手法とその要素	環境への取組み方針と体制 (16)、ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、気候変動への対応>方針・考え方・体制 (28)
103-3	マネジメント手法の評価方法	環境への取組み方針と体制 (16)、ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、気候変動への対応>方針・考え方・体制 (28)
GRI 302: エネルギー 2016		
302-1	組織内のエネルギー消費量	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
302-2	組織外のエネルギー消費量	—
302-3	エネルギー原単位	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
302-4	エネルギー消費量の削減	気候変動への対応 (28-31)
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	気候変動への対応 (28-31)
水と廃水 2018		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	環境負荷の低減 (水資源) (25)
103-2	マネジメント手法とその要素	環境負荷の低減 (水資源) (25)
103-3	マネジメント手法の評価方法	環境負荷の低減 (水資源) (25)
GRI 303: 水と廃水 2018		
303-1	共有資源としての水との相互作用	環境負荷の低減 (水資源) > 方針・考え方・体制 (25)
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	環境負荷の低減 (水資源) > 方針・考え方・体制 (25)
303-3	取水	—
303-4	排水	—
303-5	水消費	環境負荷の低減 (水資源) > 水資源 指標と実績 (25)
生物多様性		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	自然との調和 (生物多様性) (24)
103-2	マネジメント手法とその要素	自然との調和 (生物多様性) (24)
103-3	マネジメント手法の評価方法	自然との調和 (生物多様性) (24)
GRI 304: 生物多様性 2016		
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	自然との調和 (生物多様性) (24)
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	自然との調和 (生物多様性) (24)
304-3	生息地の保護・復元	自然との調和 (生物多様性) (24)
304-4	事業の影響を受ける地域に生息する IUCN レッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—

大気への排出		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	気候変動への対応 (28)
103-2	マネジメント手法とその要素	気候変動への対応 (28)
103-3	マネジメント手法の評価方法	気候変動への対応 (28)
GRI 305: 大気への排出 2016		
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ 1)	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ 2)	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ 3)	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	気候変動への対応 > 指標と実績 (28)
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	気候変動への対応 (28-31)
305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) > フロンの適正処理 (27)
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) > 窒素酸化物 (NOx) および硫黄酸化物 (SOx) 対策 (27)
排水および廃棄物		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) (26)
103-2	マネジメント手法とその要素	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) (26)
103-3	マネジメント手法の評価方法	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) (26)
GRI 306: 排水および廃棄物 2016		
306-1	排水の水質および排出先	—
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	汚染防止と資源の有効活用 指標と実績 (26)
306-3	重大な漏出	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) (26-27)
306-4	有害廃棄物の輸送	環境負荷の低減 (汚染防止と資源の有効利用) (26-27)
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	—
環境コンプライアンス		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、環境関連法規制への対応 (20)
103-2	マネジメント手法とその要素	ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、環境関連法規制への対応 (20)
103-3	マネジメント手法の評価方法	ビル事業の環境マネジメント (17)、住宅事業の環境マネジメント (20)、環境関連法規制への対応 (20)
GRI 307: 環境コンプライアンス 2016		
307-1	環境法規制の違反	環境関連法規制への対応 (20)
サプライヤーの環境面のアセスメント		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	サプライチェーンにおける取組み (20、75)
103-2	マネジメント手法とその要素	サプライチェーンにおける取組み (20、75)
103-3	マネジメント手法の評価方法	サプライチェーンにおける取組み (20、75)
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	—

GRI スタンドダード 400 シリーズ (社会項目)

	開示項目	掲載ツールおよびページ
社会		
雇用		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	ダイバーシティ&インクルージョン (56)、ワークライフバランス (60)、人材育成 (64)
103-2	マネジメント手法とその要素	ダイバーシティ&インクルージョン (56)、ワークライフバランス (60)、人材育成 (64)
103-3	マネジメント手法の評価方法	ダイバーシティ&インクルージョン (56)、ワークライフバランス (60)、人材育成 (64)
GRI 401: 雇用 2016		
401-1	従業員の新規雇用と離職	ダイバーシティ&インクルージョン > 指標と実績 (56)、ワークライフバランス > 指標と実績 (60)
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	—
401-3	育児休暇	—

労使関係		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	労使の対話 (62)
103-2	マネジメント手法とその要素	労使の対話 (62)
103-3	マネジメント手法の評価方法	労使の対話 (62)
GRI 402: 労使関係 2016		
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—
労働安全衛生		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	ワークライフバランス (60)、健康経営の取組み (61)
103-2	マネジメント手法とその要素	ワークライフバランス (60)、健康経営の取組み (61)
103-3	マネジメント手法の評価方法	ワークライフバランス (60)、健康経営の取組み (61)
GRI 403: 労働安全衛生 2018		
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	ワークライフバランス > 体制 (60)、労働安全衛生 (63)
403-2	危険性 (ハザード) の特定、リスク評価、事故調査	労働安全衛生 (63)
403-3	労働衛生サービス	健康経営の取組み (61)
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	労使共同で取り組む働き方改革 (62)
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	健康経営の取組み > メンタルヘルスへの取組み (61)
403-6	労働者の健康増進	健康経営の取組み (61)、時間外労働削減への取組み (63)
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	—
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	—
403-9	労働関連の傷害	ワークライフバランス>指標と実績 (60)
403-10	労働関連の疾病・体調不良	ワークライフバランス>指標と実績 (60)
研修と教育		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	人材育成 (64)
103-2	マネジメント手法とその要素	人材育成 (64)
103-3	マネジメント手法の評価方法	人材育成 (64)
GRI 404: 研修と教育 2016		
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	—
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	女性の活躍推進 (57)、シニアの活躍推進 (57)、障がい者の活躍推進 (57)、人材育成 (64-65)
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	人材育成 (64)
ダイバーシティと機会均等		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	ダイバーシティ&インクルージョン (56)
103-2	マネジメント手法とその要素	ダイバーシティ&インクルージョン (56)
103-3	マネジメント手法の評価方法	ダイバーシティ&インクルージョン (56)
GRI 405: ダイバーシティと機会均等 2016		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	ダイバーシティ&インクルージョン > 指標と実績 (56)
405-2	基本給と報酬総額の男女比	—
非差別		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	人権の尊重 (75-76)
103-2	マネジメント手法とその要素	人権の尊重 (75-76)
103-3	マネジメント手法の評価方法	人権の尊重 (75-76)
GRI 406: 非差別 2016		
406-1	差別事例と実施した救済措置	—
結社の自由と団体交渉		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	労使の対話 (62)
103-2	マネジメント手法とその要素	労使の対話 (62)
103-3	マネジメント手法の評価方法	労使の対話 (62)
GRI 407: 結社の自由と団体交渉 2016		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—

児童労働		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	人権の尊重 (75-76)
103-2	マネジメント手法とその要素	人権の尊重 (75-76)
103-3	マネジメント手法の評価方法	人権の尊重 (75-76)
GRI 408: 児童労働 2016		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
強制労働		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	人権の尊重 (75-76)
103-2	マネジメント手法とその要素	人権の尊重 (75-76)
103-3	マネジメント手法の評価方法	人権の尊重 (75-76)
GRI 409: 強制労働 2016		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
保安慣行		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 410: 保安慣行 2016		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—
先住民族の権利		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 411: 先住民族の権利 2016		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—
人権アセスメント		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	人権の尊重 (75-76)
103-2	マネジメント手法とその要素	人権の尊重 (75-76)
103-3	マネジメント手法の評価方法	人権の尊重 (75-76)
GRI 412: 人権アセスメント 2016		
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	—
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	人権の尊重 (76)
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	—
地域コミュニティ		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	地域との共生 (41)
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 413: 地域コミュニティ 2016		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	地域との共生 > 八重洲・日本橋・京橋でのまちづくり活動実績 (41)
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト (顕在的、潜在的) を及ぼす事業所	—
サプライヤーの社会面のアセスメント		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	サプライチェーンにおける取組み (75)
103-2	マネジメント手法とその要素	サプライチェーンにおける取組み (75)
103-3	マネジメント手法の評価方法	サプライチェーンにおける取組み (75)
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	—

公共政策		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 415: 公共政策 2016		
415-1	政治献金	—
顧客の安全衛生		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	ビル事業における品質・お客様満足度向上 (32)、 住宅事業における品質・お客様満足度向上 (35)、防災対応 (38)
103-2	マネジメント手法とその要素	ビル事業における品質・お客様満足度向上 (32)、 住宅事業における品質・お客様満足度向上 (35)
103-3	マネジメント手法の評価方法	ビル事業における品質・お客様満足度向上 (32)、 住宅事業における品質・お客様満足度向上 (35)
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016		
416-1	製品およびサービスのカテゴリに対する安全衛生インパクトの評価	—
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	—
マーケティングとラベリング		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	—
103-2	マネジメント手法とその要素	—
103-3	マネジメント手法の評価方法	—
GRI 417: マーケティングとラベリング 2016		
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	—
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—
顧客プライバシー		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	情報管理の徹底 (71)
103-2	マネジメント手法とその要素	情報管理の徹底 (71)
103-3	マネジメント手法の評価方法	情報管理の徹底 (71)
GRI 418: 顧客プライバシー 2016		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	—
社会経済面のコンプライアンス		
GRI 103: マネジメント手法 2016		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	コンプライアンス (72-74)
103-2	マネジメント手法とその要素	コンプライアンス (72-74)
103-3	マネジメント手法の評価方法	コンプライアンス (72-74)
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016		
419-1	社会経済分野の法規制違反	—